

私たちには、
あなたの力が
必要です。



立憲民主
RIKKEN MINSHU

立憲ポトムアップビジョン

2023

立憲民主党とちぎ
統一地方選挙公約集

地域から、
もっと良い未来へ

皆さんの声に押されてつくられた立憲民主党に所属する私たちは、めざす社会の姿を多くのひとたちとつくり上げてきました。その共通理念と活動原則「立憲とちぎビジョン2023」をお知らせします。

みんなの声で、
このまちを変える。

ロシアによるウクライナ侵攻。止まらない物価高。気候変動も危機的な状況へと向かっています。新型コロナウイルス感染症の収束も見えていません。先が見えない今だからこそ、私たち立憲民主党の地方議員と政策委員は、地域の声を大切に、地域から社会課題の解決をめざし、あなたと一緒にもっと良い未来を築くことを宣言します。

めざす社会の姿

困った時はお互いさま・多様性を認めあう社会
格差をなくす・誰もが居場所と出番のある社会
物価対策・安心して暮らせる社会



立憲民主党公式サイト
政策などはこちらへ

右でも左でもなく、前へ。
立憲民主党栃木県連は、
あなたとともに進みます。

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan
とちぎ

立憲民主党は
あなたです。

立憲とちぎボトムアップ宣言

活動原則

栃木からまっとうな政治の実現へ全力を尽くします。

私たちは、一人ひとりが立憲民主党の理念を体現する実践者であり続けることを。

私たちは、常に現実を直視し課題と向き合う地域政治の変革者であり続けることを。

私たちは、新しい政治を築くために立ち上がる市民の伴走者であり続けることを。

草の根

「草の根民主主義」を標榜する我が党は、党員、協力党員、立憲パートナーズをはじめとする市民と連携し、現場の切実な声に根差した政治の実現をめざしています。私たち立憲とちぎは、生活者としての立場を原点として、暮らしの中から問題意識を持ち、政治参加しようとする市民に最も近い存在です。常に、声を上げづらい環境に目を配り、小さな声に耳を傾けながら、公正公平な社会を実現するために、多様な声を代弁する「ボトムアップの政治」の実践者であり続けます。

立憲主義

私たちは、「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」の三大原則を掲げる日本国憲法の重要性を知っています。日本国憲法の価値を深化させ、立憲主義に則り、情報公開と熟議の徹底を通じて日本の民主主義を新しいステージへ進め、オープンで活力のある地方議会へと改革を進めます。

多様性

子ども、若者、女性、障がいのある人、LGBTQ+…。政治がこれまで十分に目を向けていなかったことでのゆがみを、私たちは暮らしに根差した地域の中で感じています。みんなの生きづらさを少しずつでも解消し、多様性を認め合い、それぞれが尊重される寛容で、助け合うことができる優しい社会へ。私たちは地域からの政策づくりで実現をめざします。

生活の安心

新型コロナウイルス感染症拡大の下での医療崩壊や、度重なる豪雨災害等への対応の不備など、行き過ぎた「小さな政府」「身を切る改革」により生活へ負の影響が出ています。安易な人員・経費の削減による住民サービスの切り捨てではなく、地域の雇用を守り、つくり、教育、保育、医療、介護など命と暮らしを守るベーシック・サービスを地域から拡充することで、身体的、精神的に健康であり続ける社会をつくります。

誰もが自分らしく生きられる社会、ボトムアップの政治の実現をめざします。

立憲とちぎキャラクター
「立憲とっぴー」



みんなの声をもっと聴きたい。

そう思ったパートナーロボットは、より多くの声を聞くために大きな耳を頭部に搭載しました。

貴方を守ります。貴方の声を聞かせてください。

まだ作りかけの未来を作るのはこのロボットではなく、貴方の声です。

立憲とちぎビジョン2023 — 第20回統一地方選挙公約 —

立憲民主党とちぎの自治体議員は、パートナーズや県民の皆さんと対話を続け、地域課題を考え、解決するための政策を議論し、統一自治体議員選挙公約「立憲とちぎビジョン2023」をつくりました。

今回は、この公約がめざす社会と活動原則、そして、めざす社会を実現するための政策理念をまとめています。ボトムアップで、まっとうな政治を一緒につくっていきましょう！

1 子育て・教育

- 小学校35人学級と教科担任制の拡大
- 児童・生徒の学力・体力の向上
- 保育士・幼稚園教諭・放課後支援員等の雇用環境改善
- 私学就学支援の充実 ● 結婚・出産・子育てまでの伴走型支援の強化
- 教職員の働き方改革による長時間労働の是正と多忙感の解消



2 医療・福祉

- 地域包括ケアシステムの確立と地域偏在を解消した医療・福祉施設支援の充実
- 医療圏単位での病院施設・医師・看護師等の適正配置
- 介護サービスの質の確保・平準化、介護従事者の処遇改善
- 重度心身障害者医療費助成の現物給付の徹底
- コロナの検査体制および発熱外来医療機関などの充実



3 雇用・経済

- 「障害者差別解消法」に基づく雇用機会の創出と社会参画の推進
- 中小・小規模事業所等の事業承継・後継者育成
- 産業人材の育成確保 ● JR宇都宮駅西側におけるLRT導入計画の阻止

4 農林業・防災

- とちぎ農産物のブランド力・収益・海外輸出強化
- とちぎ木づかい条例を踏まえた県産材木材利用促進
- 野生鳥獣被害対策
- 防災・減災対策としての河川整備と流域治水の促進
- 防災教育と防災士育成支援による地域防災力強化



5 環境・エネルギー

- 使い捨てプラスチックの削減 ● 東海第二原発の稼働延長反対
- 省エネ・再エネ・新エネの促進 (断熱・蓄電池・電気自動車購入に対する支援制度の創設)
- 動物愛護の充実 (犬猫殺処分ゼロ) ● 指定廃棄物最終処分場建設の阻止

6 人権・共生社会

- LGBTQ対策 ● 児童虐待・子どもの貧困への対応
- 交通弱者の移動確保 (地域共助型生活交通)
- 男女共同参画社会・ジェンダーフリーの実現
- 選択的夫婦別姓の導入



7 地方創生

- サテライトオフィスの誘致や二地域居住等を通じた移住・定住の促進
- 栃木ファンの拡大による関係人口の創出 (ワーケーション、グリーンツーリズム)
- ふるさと納税やクラウドファンディングの返礼品に県産品活用の拡充を図り、独自財源の確保



立憲民主党は、今春行われる第20回統一地方選挙において、公認・推薦候補予定者等を決定しました。

栃木県議会議員選挙

3月31日(金)告示 4月9日(日)投開票



宇都宮市・上三川町選挙区 【定数13】 **公認**

小池あつし こいけ あつし
現1期・46歳

- 1976年5月25日、日光市生まれ
- 東京大学文学部 卒業
- 2015年から国会議員公設秘書
- 2019年 栃木県議会議員(宇都宮市・上三川選挙区)初当選



宇都宮市・上三川町選挙区 【定数13】 **無所属**

渡辺のりよし わたなべ のりよし
新人・40歳

- 1983年2月14日、宇都宮市生まれ
- 早稲田大学政治経済学部 卒業
- 民間企業に入社後、在ジョージア日本国大使館、在タジキスタン日本国大使館勤務
- 公益財団法人さなぶりの職員として、東日本大震災復興支援業務に従事



鹿沼市選挙区 【定数3】 **公認**

松井正一 まつい しょういち
現4期・57歳

- 1965年9月12日、鹿沼市生まれ
- 栃木県立鹿沼高校 卒業
- 1984年 鹿沼市役所 入庁
- 2003年 鹿沼市議会議員初当選、以降2期中まで務める
- 2008年 栃木県議会議員(鹿沼市選挙区)初当選、現在4期目



さくら市・塩谷郡選挙区 【定数2】 **公認**

桜井ひでみ さくらい ひでみ
新人・69歳

- 1954年1月25日、さくら市生まれ
- 栃木県立宇都宮白楊高校 卒業
- 1979年から会社経営
- 2014年 さくら市議会議員初当選、2017年 さくら市長選挙立候補、次点
- 2018年 さくら市議会議員当選、通算2期目



那須塩原市・那須町選挙区 【定数4】 **公認**

つちや晃子 つちや あきこ
新人・55歳

- 1968年3月17日、大田原市生まれ
- 栃木県立大田原女子高校、東京栄養食糧専門学校栄養科 卒業
- 1996年 大田原市役所 入庁
- 2013年 自治労栃木県本部現業評議会 事務局長
- 栄養士免許、調理師免許取得



足利市選挙区 【定数4】 **公認**

かとう正一 かとう しょういち
現3期・61歳

- 1961年9月5日、足利市生まれ
- 栃木県立足利高校 卒業
- 1980年 足利市役所 入庁
- 1999年 足利市議会議員初当選、以降3期務める
- 2011年 栃木県議会議員(足利市選挙区)初当選、現在3期目

市議会議員選挙

4月16日(日)告示 4月23日(日)投開票



宇都宮市議会議員選挙 【定数45】 **公認**

くぼい永三 くぼい えいそう
現3期・73歳

- 1949年6月15日、宇都宮市生まれ
- 栃木県立氏家高校(現 さくら清修高校) 卒業
- 水道会社勤務を経て、1980年に「久保井水道(有)」設立
- 2011年 宇都宮市議会議員選挙初当選、現在3期目



宇都宮市議会議員選挙 【定数45】 **公認**

中塚ひでのり なかつか ひでのり
現2期・49歳

- 1974年3月9日、兵庫県生まれ
- 奈良産業大学法学部 卒業
- イオングループ、NPO法人教育支援協会等に勤務
- 参議院議員 やなせ進氏の秘書を務める
- 2015年 宇都宮市議会議員選挙初当選、現在2期目



宇都宮市議会議員選挙 【定数45】 **公認**

ほさか栄次 ほさか えいじ
現1期・72歳

- 1951年1月3日、下野市生まれ
- 私立作新学院高校 卒業
- 1970年 栃木県庁 入庁、以来2011年3月まで勤める
- 2019年 宇都宮市議会議員選挙初当選、現在1期目



宇都宮市議会議員選挙 【定数45】 **公認**

佐藤たかあき さとう たかあき
新人・41歳

- 1981年5月25日、宇都宮市生まれ
- 栃木県立真岡工業高校機械科 卒業
- 2001年 代々木アニメーション学院 声優タレント科 卒業
- 2007年から2018年まで日本郵便道場宿郵便局 勤務
- 2017年 放送大学教養学部教養学科 卒業



宇都宮市議会議員選挙 【定数45】 **公認**

横須賀さき よこすか さき
新人・25歳

- 1998年3月22日、宇都宮市生まれ
- 栃木県立白楊高校 卒業
- 2016年 株式会社日本栄養給食協会 調理師として各所で勤務
- 2019年 人材派遣会社登録 全国観光地施設で勤務



足利市議会議員選挙 【定数24】 **公認**

吉田はるのぶ よしだ はるのぶ
現3期・66歳

- 1957年4月14日、足利市生まれ
- 足利工業大学工学部(現 足利大学) 卒業
- 1984年 財団法人足利市体育・文化振興会(現 公益財団法人足利市みどり文化・スポーツ財団) 勤務
- 2011年 足利市議会議員選挙初当選、現在3期目



小山市議会議員選挙 【定数28】 **推薦**

直井かずひろ なおい かずひろ
新人・46歳

- 1977年3月13日、小山市生まれ
- 城西大学経済学部経済学科 卒業
- 2000年 小山市役所 入庁
- 2014年 小山市職員労働組合 副執行委員長
- 2022年 自治労栃木県本部 執行委員

立憲民主党栃木県総支部連合会

〒320-0043 宇都宮市桜2-1-30

TEL: 028-688-8555 FAX: 028-333-5235

Mail: info@tochigi-cdp.com

<https://tochigi-cdp.com>

